



## 決勝レースレポート

### 2011/11/13 JAF グランプリ 富士スプリントカップ

天候：晴れ 気温：18℃ 出走台数：16台

観客数：11日（金）7,200人 12日（土）23,000人 13日（日）40,500人

フォーミュラ・ニッポンの魅力を凝縮した、僅か22周のスプリントレース。

JAF グランプリ 富士スプリントカップは、快晴の富士の麓で決勝レースを迎えた。

昨日の予選ラップタイムは伊沢選手2位、塚越選手4位ながら、最高速ポイント合算をしたスターティンググリッドは、伊沢選手5番手、塚越選手12番手からのスタートとなる今日の決勝。

スタートは2台揃ってよく、また塚越選手は1コーナーの混乱も上手くかわし、伊沢選手5番手、塚越選手4ポジションアップの8番手でオープニング。

塚越選手は4周目1台オーバーテイクし7番手へ。

伊沢選手は、2011年チャンピオンのロッテラー選手の執拗なアタックも、抜群の速さを見せるセクター2で引き離し、10周にわたり5番手ポジションを守るが、15周目に1コーナーでパスされ6番手へドロップ。

最後の最後まで、予選のような走りで先行車を追うが届かず、このまま伊沢選手6位、塚越選手7位で今シーズン最後となるレースを終えた。

#### 40：伊沢選手 6位

非常に良い感触の予選セットアップから、少しバランスを変更してレースに臨みました。セクター2で引き離すことができても、ストレートでは防戦一方となってしまう、ポジションを落としてしまいました。今シーズンは過去最高にチーム力のまとまった環境を得、予選では速さも付いて来ているのですが、十分に結果に生かせない部分があり、僅かなポイント差でチームランキング2位に届かなかったのが悔やまれます。

来シーズンさらに強く、速くなって皆様と共に戦いたいです。

応援本当にありがとうございました。

#### 41：塚越選手 7位

スタートも良く、1コーナーのクラッシュも上手くかわすことができ、7番手までポジションを上げることができました。先行車を追いかけたかったのですが、スタート前に変更したセットアップが上手く働かずついていくのがやっとでした。

移籍初年度ですが、チームとはすぐにお互いを理解し、高いモチベーションでシーズンを過ごすことができました。また伊沢選手とも尊敬しあい、素晴らしい1年をおくる事が出来ました。ランキングトップ3にはほんの僅か届きませんでした。この「僅か」を確実にものにできるよう、今この瞬間から2012に向けて始動します。

皆様応援ありがとうございました。